ELECTRONIC CAMERA

Patent number:

JP3163965

Publication date:

1991-07-15

Inventor:

YASUHARA SHIN

Applicant:

KYOCERA CORP

Classification:

- international:

H04N5/225

- european:

Application number:

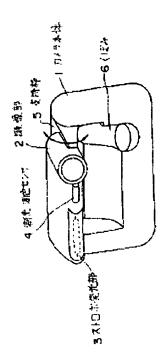
JP19890303496 19891122

Priority number(s):

Abstract of JP3163965

PURPOSE:To set an image pickup section and a strobo lighting section integrally in an optional direction of an object by integrating the image pickup section incorporating an image pickup lens and an image pickup element and the strobo lighting section and engaging the sections turnably with a support frame.

CONSTITUTION:A camera main body 1 incorporating a recording medium such as an IC card is provided with an image pickup section 2, a strobo lighting section 3 and a photometry sensor 4 integrally and a support frame 5 is provided to the camera main body 1 turnably. The support frame 5 is contained in a ditch 6 so as to be made compact at no pickup state and the lens and the strobo are protected, The pickup direction is selected optionally to the camera main body at pickup and the pickup direction and the strobo lighting direction are set in the same direction.



Data supplied from the esp@cenet database - Patent Abstracts of Japan

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 特 許 公 報 (B2)

(11)特許番号

第2931907号

(45)発行日 平成11年(1999)8月9日

(24)登録日 平成11年(1999)5月28日

(51) Int.Cl.⁶

識別配号

FΙ

H04N 5/225

H 0 4 N 5/225

Z

請求項の数1(全 3 頁)

(21)出願番号 **

特顧平1-303496

(22)出願日

平成1年(1989)11月22日

(65)公開番号

特開平3-163965

(43)公開日

平成3年(1991)7月15日

審査請求日

平成8年(1996)10月21日

(73)特許権者 999999999

京セラ株式会社

京都府京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地

(72)発明者 安原 伸

東京都世田谷区玉川台2丁目14番9号 京セラ株式会社東京用賀事業所内

審査官 関谷 隆一

(56)参考文献 特開 平3~139982 (JP, A)

(58) 調査した分野(Int.Cl.⁶ , DB名) H04N 5/225

(54) 【発明の名称】 電子カメラ

(57)【特許請求の範囲】

【請求項1】撮影レンズと撮像案子とを内蔵した撮像部と、ストロボ発光部と、前記撮像部及び前記ストロボ発光部と一体に可動な支持枠と、前記撮像案子からの電気信号を記録するための記録装置を内蔵するカメラ本体と、前記撮像案子及び前記ストロボ発光部と前記カメラ本体との間をつなぐ電気伝達手段とから成り、前記支持枠が前記カメラ本体に対して回動可能に係合されていることを特徴とする電子カメラ。

【発明の詳細な説明】

〔産業上の利用分野〕

本発明は撮像部とストロボ発光部とがカメラ本体に対して同一方向に回動可能に設けられ、撮影時には種々の 撮影形態に対応でき、また撮影しない時にはコンパクト に収納可能な電子カメラに関する。

〔従来の技術〕

従来の電子カメラでは、撮像部がカメラ本体に対して 回動可能でなく、ストロボ発光部もカメラ本体に取付け られていた。また撮像部がカメラ本体に回動可能に取付 けられた電子カメラは本出願人の先出願(特願平1-27 7886号)があるが、ストロボについては考慮されていな かつた。

(発明が解決しようとする課題)

撮像部が回動可能な電子カメラにおいて、ストロボ発 光部が撮像部と独立してカメラ本体に設けられていると 撮影方向とストロボ照射方向とが被写体方向と一致しな いため被写体への光量不足になつたり、ケラレが生じた りする問題点があつた。本発明は撮影時には撮像部及び ストロボ発光部をカメラ本体に対して撮影したい方向へ 向けることができ、また撮影しない時にはコンパクトに

2

3

収納可能な電子カメラを提供することを目的としてい

[課題を解決するための手段]

上記目的を達成するために本発明の電子カメラにおい ては.

撮影レンズと撮像案子とを内蔵した撮像部と、ストロ ボ発光部と、前記撮像部及び前記ストロボ発光部と一体 に可動な支持枠と、前記撮像素子からの電気信号を記録 するための記録装置を内蔵するカメラ本体と、前記撮像 索子及び前記ストロポ発光部と前記カメラ本体との間を つなぐ電気伝達手段とから成り、前記支持枠が前記カメ ラ本体に対して回動可能に係合されて成る電子カメラを 提供する。またカメラ本体に前記撮像部と前記ストロボ 発光部と一体に可動な支持枠を収納するくぼみを設ける ことにより、撮影しない時にはコンパクトに折りたたん で収納することができる。

(作用)

本発明の構成によれば撮影時には撮像部とストロボ発 光部を一体的に任意の被写体方向に設定可能であり、撮 影しない時にはコンパクトな形状になる。

(実施例)

3ストロホ発光部

以下図面を参照して本発明の実施例を説明する。第1 図はICカード等の記録媒体を内蔵したカメラ本体1に撮 像部2,ストロポ発光部3,及び測光測色センサ4が一体に 設けられた支持枠5がカメラ本体1に回動可能に設けら れている。撮影しない時には支持枠5がくぼみ6に収納 されてコンパクトな状態になると共にレンズやストロボ 部の保護がなされる。第2図はカメラ本体1と支持枠5 との回動可能な結合状態を示しており、撮影レンズ7の 後方に撮像案子8が設けられた撮像部2とストロボ発光 30 部3と測光測色センサ4とが一体に支持枠5設けられ係 合部9a.9bによつて回動可能に結合している。 撮像素子 8と測光測色センサ4とカメラ本体1との間で電気信号 を伝達する電線10a,10bとストロポ発光部3への電力供 給用の電線11cとが係合部9a,9bの内部を通つてそれぞれ カメラ本体内に配線されている。ここで撮像部とストロ ボ発光部とは電磁遮閉板11にて電磁気的に遮閉してい る。また撮像部とストロボ発光部はできるだけ離した配 置とし赤目防止効果をもたすようにする。 尚撮像部2と ストロポ発光部と測光測色センサ4とは本実施例では一 体にして支持枠5に取りつけられているが、それぞれ独 立して取付け連動して回動するようにしても良い。第3 図はカメラ本体1の裏面に液晶表示板12を設けて被写体 状況や撮影範囲を決めるフアインダーの役目をする。

[発明の効果]

本発明の構成による電子カメラは、撮影時には撮影方 向がカメラ本体に対して任意に選択できしかも撮影方向 とストロポ照射方向とを同一方向に設定できる。また撮 影しない時にはコンパクトな形状となり、レンズやスト ロボが保護されて取扱いに大変便利である。

【図面の簡単な説明】

第1図は本発明の一実施例を示す要部斜視図。

第2図は要部の断面配置図。

第3図は背面から見た斜視図である。

1……カメラ本体、2……撮像部

3……ストロボ発光部、4……測光測色センサ

5……支持枠、6……くぼみ

7……撮影レンズ、8……撮像素子

9a,9b……係合部、10a,10b,10c……電線

11……電磁遮閉板、12……液晶板

【第1図】

4 測光、測色センサ

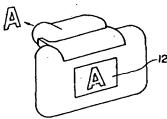
2 嫩像部

5 支持枠

|カメラ本体

6 (II)





【第3図】

【第2図】

